

平成29年3月10日

第6学年 保護者様

横浜市立豊田小学校

校長 瀬尾 芳保

### 平成28年度 横浜市学習状況調査の調査結果について

2月（平成28年度）、横浜市学習状況調査が実施されました。その目的とするところは、

- 横浜市教育委員会は、学力向上を目指し、学習状況を生活意識などと絡めて分析的・総合的に把握すること
  - 各学校は、教科指導や教育評価などの改善に生かすこと
  - 児童生徒は、学力向上に向けて自己評価や自らの学習の改善などに生かすこと
- となっております。個々の児童の調査結果については、本日、全校一斉に「自己確認表」と「自己確認表の見方」を各ご家庭に配布しました。これまでの学習内容の理解の状況や学習方法を振り返り、さらに意欲的に取り組めるようにご活用いただければと思います。

#### <よいと考えられる状況>

国語 ・漢字の読みは概ねできている。

算数 ・基本的な計算は概ねできている。

・拡大図・縮図についてよく理解し、作図することができている。

理科 ・人の体のつくりとはたらき、水溶液の性質など、実験した内容について概ね理解している。

社会 ・歴史的な出来事(特に奈良時代、江戸時代)について、基本的な知識が身に付いている。

#### <指導及び改善が必要とされる内容>

国語 ・話し言葉と書き言葉の違いは理解しているが、状況に応じた表現をする力が弱い。

・目的や意図に応じて、事実や感想を書く力が弱い。

算数 ・知識を生かした発展的な問題(例えば、比を用いた計算や体積の問題)に弱い。

理科 ・生活体験と学習内容を結び付けて問題を解く力が弱い。

社会 ・資料から読み取れることを必要な語句を用いて的確に表現する力が弱い。